

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1390
施設名	くりはら愛育保育園
施設所在地	足立区栗原4-6-7
法人名	社会福祉法人 興善会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

身近な自然（木）や素材（廃材等）

<テーマの設定理由>

（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）

子どもたちが日々遊ぶ園内環境を生かしてのより一層の深い学び（遊び）の実現。

★昨年度までの姿

○身近にある素材を通して、十分な分量と時間等の環境を作り、素材そのものに触れることで、「面白い」「楽しい」と感じ、「こうしてみたい」という発想の表出に繋がっている。

2. 活動スケジュール

通年（年度）を通して

（素材に触れる（1期） → ダイナミックに遊ぶ（2期） → 工夫/探究（3期） → 思いの実現（4期））

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）

- ・ 工作材料ワゴン ・ 工作作業机 / 作業棚
- ・ 木製ボールプール/木材チップ/木製ツール/自然木
- ・ 布製築山 ・ 段ボール、布、牛乳パック、空き箱、紙コップ、新聞紙等の素材
- ・ 保育室、園庭を横断的に回遊でき、子どもの興味や関心に応じた場所で遊びが生まれる設定を随時行う。

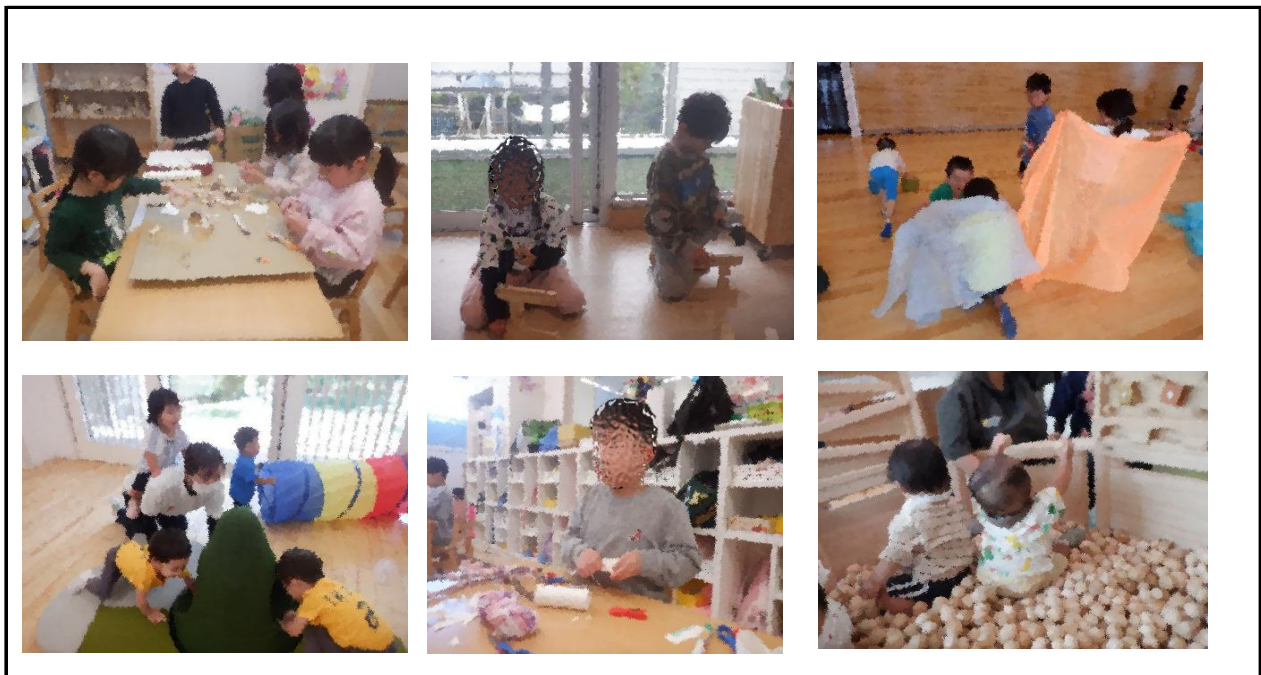
4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・素材（廃材等）ごとにコーナーを設け、思い切り楽しめる物量と空間や時間を用意しておく。
- ・素材を組み合わせる遊びが広がるよう“混ぜ合わせる”ように環境構成にしておく。
- ・自然物と人工物の違いを知る。
- ・慣れ親しんだ素材から材料棚に置き、いつでも触れられるようにし、保育室や園庭を自らが選択しながら、身近な環境と主体的に関わり、思い思いに探究した。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- (活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)
- ・例年に引き続き、日々素材遊びを継続して行える環境作りをする。
 - ・「部屋のドアを開けて置いたらどうなるか」という保育者の仕掛けから、自然とクラス外で行われている遊びに目がいき、廊下、テラス、ランチルームでの交流に繋がっている。
 - ・慣れ親しんだ素材は“いつでも触れられる”ように材料棚に並べてあり、必要なものが一目で分かり選べるようにしている。また、5歳児を中心に管理、整理整頓されている。
 - ・木材チップを取り入れ、目につくところに置いておくと、積み木に見立てて積み上げたりたり、ボンドで場所を固定し家や町づくりをする。派生して自然物と人工物を組み合わせる遊び、様々な素材の違いを感じる姿が見られる。
 - ・「布製築山（ハイハイの丘）」は、子どもの探求心や探索意欲をそそり、進んで登ったり下りたりする。乳児は、保育者が側にいる安心感や素材を通して見える保育者の反応を楽しみ、意欲的に素材に触れる。
 - ・布は、園庭の木々に巻き付けて遊んだり、ピクニックのように敷いて遊ぶ遊びから、体に巻き付けてドレスに見立てたり、髪に付けて楽しむ。大小様々用意すると、装飾のバリエーションが増える。また、洗濯ばさみも同時に出すと、自分で付けたり、友だちと協力し合っ楽しむ
 - ・図鑑（持ち出し可）を用意すると、園庭に出て遊ぶ中で出会ったダンゴムシやてんとう虫、蝶々、バッタ、カメムシ、みみず、なめくじなど様々な虫を手元の図鑑で調べたり見比べたりし、より興味深く見たり知ったりしている。
 - ・虫が生息する場所を一緒に探したり、教え合ったり、「好き」を通して異年齢交流が深まった。
 - ・活動後に気づいたことや感じたこと、サポート講師からのアドバイスやフィードバックを活動後や会議、書き留めたもので共有していくことで、「次はこうしてみよう」「試してみよう」など保育者の「やってみたい」「やってみよう」の意欲が膨らんでいる。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・素材（廃材等）はいかようにも形を変えることができ、ごっこ遊びの道具や制作の材料になったりする。素材（廃材等）を介して、友だち・保育者・物との関係性が見え、とても面白い。
- ・子どもの遊びを5領域に分けて読み取っていくことで、子どもの育ちが分かり、経験して欲しいことや伸ばしたいところを鑑みて、次に出す素材を考えることができるようになり、迷いが減った。
- ・設定や活動を行う際には、ねらい（育みたい姿）を持って取り組み、振り返ることが大切であると実感した。
- ・子どもの遊びの様子（つぶやきや探究活動）から「こんなの置いてみたらどうなるかな」と保育者が仕掛けていくことに面白さや保育の楽しさがあり、予想通りにいたり、別の方向に行くこともまた面白く、次の仕掛けを考える楽しさに繋がっている。